

(令和5年2月分)

種類	市況の概況
(水産物部の動向) 水産物全般	<p>2月は養殖魚や加工水産物の値上がりにより、総入荷量は前年同月比で3%下回り、総取扱金額は前年同月比で20%上回った。</p> <p>3月はめばるが旬を迎える時期である。この時期は特に脂がのり、身がしまっておいしいため、塩焼きや煮つけなど、お好みのメニューで旬を味わってほしい。</p>
鮮魚	<p>鮮魚の入荷量は前年同月比で5%上回り、単価は養殖魚の値上がりにより、22%上回った。</p> <p>品目別には、さわら、するめいかの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。もんこういか、くるまえびの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
冷凍魚	<p>冷凍魚の入荷量は前年同月比で14%下回り、単価は18%上回った。</p> <p>品目別には、冷さけ、冷あかうおの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷あかえびの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
加工水産物	<p>加工水産物の入荷量は前年同月比で13%下回り、単価は28%上回った。</p> <p>品目別には、すけそうこ、開干あじの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。丸干ししゃも、干水かれいの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮魚) ま　あ　じ	高知、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で123%上回り、単価は需要の増加により、4%上回った。
ま　い　わ　し	石川、千葉、鳥取で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で10%上回り、単価は節分用の需要が増加したことから23%上回った。
さ　　ば	富山、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で11%上回り、単価は大型物の入荷減少に伴う値上がりにより、41%上回った。
す　る　め　い　か	宮城、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で26%下回り、単価は12%上回った。
太　　物	総入荷量は前年同月比で13%下回り、単価は18%上回った。
よ　こ　わ	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で28%下回り、単価は61%上回った。
ぶ　　り	長崎、愛媛、鹿児島で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比並みとなり、単価は19%上回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚) 冷 さ ば	入荷量は前年同月比で22%下回り、単価は3%上回った。
冷 す る め い か	入荷量は前年同月比で13%上回り、単価は生鮮品の入荷量減少に伴う需要の増加により、17%上回った。
(加工水産物) 塩 さ け	入荷量は前年同月比で16%下回り、単価は17%上回った。
す け そ う こ	入荷量は前年同月比で29%下回り、単価は22%上回った。